

二液型エポキシシリコーン系プライマー

無鉛

強化コンクリート用プライマー

強化コンクリート用プライマーは、二液エポキシシリコーン系プライマーで、

強化コンクリートに対し強力な付着性を発揮します。

- 特長●**
- 1) 強化コンクリート面に強力な付着力を発揮します。
 - 2) 3~8時間(23°C)の塗装間隔で、フロアトップ各種製品が塗装出来ます。

- 用途●** 強化コンクリート・緻密なコンクリート面

(一社)日本塗料工業会登録	
登録番号	A03015
ホルムアルデヒド放散等級	F☆☆☆☆

- 内容量・荷姿●** 塗り面積

	性状	内容量	荷姿	塗り面積
主剤	白色	7kg	石油缶	約105m ²
硬化剤	クリヤー	3.5kg	半缶	(約0.1kg/m ²)

- 可使時間●** 2時間(23°C)

上塗り適性材料●

一液タイプ	フロアトップアクア W#5000 フロアトップ #1400、#5000、#5400
二液タイプ	フロアトップアクア フォルティス、フロアトップアクア エポ21 フロアトップ #7000、#8500、#8500速乾 アクアクリーンU、エポワン
二液膜厚タイプ	フロアトップ #8000、U-100NEO クイックアンダー

アトミクス株式会社 塗料事業部

〒174-0041 東京都板橋区舟渡3-9-6 TEL.03-3969-3125(直通) FAX.03-3968-7300

● 施工仕様

工程	製品名	希釀剤	希釀量(wt%)	塗布量(kg/m ²)	塗装間隔(時間/23℃)
1 下地処理	—	—	—	—	—
2 下塗り	強化コンクリート用プライマー	—	—	0.08~0.10	3~8※
3 上塗り	別記の各種製品			各種製品の仕様による	

塗布量は、表面の状態により増減があります。
吸い込みが少ないので溜りがないように塗装してください。

* 塗装間隔は最短時間と最長上塗り可能時間です。また、低温時における塗装間隔については、当社にお問い合わせください。

● 施工要領

工程	施工要領
1 下地処理	下地の土、埃、泥、汚れ等はきれいに取り除いてください。 ワックスはマジソルやリムーバーにより完全に除去してください。 油汚れはスーパーオイルクリーンやマジソルで脱脂してください。 ボリッシャーにより表面の汚れをきれいに取り除いてください。
2 強化コンクリート用プライマー	主剤：硬化剤=2:1（重量比）で混合し、電動攪拌機で充分攪拌してください。 はけまたはローラーばけで塗装してください。 洗いは合成シンナーNo.6を使用してください。
3 上塗り	上塗り可能製品はカタログ表面の「上塗り適性材料」をご参照ください。 上塗り製品に関しては、各製品の仕様に従ってください。 防滑仕様に関してはお問い合わせください。

注意事項

1. 塗装(施工)前の注意

- (1) 5℃以下の場合は、塗装を避けてください。
- (2) 降雨・降雪・高湿・高温時およびその恐れがある場合は、塗装を避けてください。
- (3) 下地処理は、塗料の付着力を決定する重要な工程です。施工仕様書等をよくお読みの上、充分注意して行ってください。

2. 塗装(施工)中の注意

- (1) 下地が濡れている場合には、充分に乾燥させてから次の工程に着手してください。
- (2) プライマー乾燥後、時間を空け過ぎると、上塗り塗料との付着力が低下する場合があります。プライマーとその次の工程までは、同一日に塗装するようお願いします。
- (3) 塗装中は、換気をよくし、火気の取扱いは厳禁してください。
- (4) 二液型塗料の混合攪拌は、はかりおよび電動攪拌機を用いて行い、可使時間(ポットライフ)にも充分注意して塗装してください。
- (5) 塗料を小分けする場合は、必ず小分けする前に充分に攪拌し、均一にした後はかりを用いて計量、混合してください。
- (6) 有機溶剤を使用した塗料のため、周辺での火気、スパーク、高温物は使用しないでください。
- (7) 静電気対策のため、使用する装置等は接地し、電気機器類は防爆型(安全増型)を使用してください。
- (8) タンク内部の密閉場所で作業する場合は、密閉場所、特に底部まで充分に換気出来る装置を取り付けてください。
- (9) 取扱い中は、出来るだけ皮膚に触れない様にし、必要に応じて適切な保護具を着用してください。

3. 塗装(施工)後の注意

- (1) 湿度が高いとき、気温の低いときは乾燥が遅れる場合があります。
- (2) 乾燥状態を確認してから次の工程に入つてください。
- (3) 塗装用具等を洗浄した水等を、河川や湖沼へ流したりしないようご注意ください。
- (4) 直射日光が当たり高温となる場所や、凍結する恐れのある場所を避けて保管してください。

4. 塗装面別の注意

- (1) コンクリートの仕上がり、付着している油の種類、汚れの程度等、下地の状態により塗膜の性能に影響をおぼす場合がありますので、あらかじめ試験塗装を行い、下地処理や塗装工程が適切かどうかご確認ください。また動植物油を使用している床面に関しては、必ず事前に当社までご連絡、ご相談ください。

5. もしもの場合

- (1) 皮膚に付着した場合は、多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、医師の診断を受けてください。
- (2) 眼に入った場合は、多量の水で洗ったあと、また誤って飲み込んだ場合は、できるだけ早く医師の診断を受けてください。
- (3) 蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった場合は、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けてください。

6. 全般的注意

- (1) 製品ご使用の際には、当販促物の他、製品本体記載の注意事項およびSDS(安全データシート)・施工仕様書をよくお読みください。
- (2) 塗装中、乾燥中ともに換気をよくしてください。
- (3) 改良等のため、①製品の中身、仕様 ②販促物の内容等は将来予告なしに変更する場合があります。
- (4) 当販促物に表示しております塗り面積、工法はあくまでも設計上の標準的な数値です。塗装の際の諸条件によって増減する場合があります。
- (5) 製品本体および当販促物に記載されている、定められた用途以外には使用しないでください。またご使用方法等につきましてご不明の点がございましたら、必ずご使用前に当社にお問い合わせください。